

4月8日：VN指数は続落。銀行、証券、鉄鋼株への売りが目立つ

週末のベトナム市場は軟調な値動きとなった。主に銀行、証券、鉄鋼セクターの大型株への売りが目立った。

ホーチミン市場のVN指数は1.35%安の1,482ポイントで取引を終えた。同指数は前日1.35%安の1,502.35ポイントで引けていた。

騰落別では370銘柄が下落、92銘柄が上昇した。

出来高は前日と比べて減少した。売買高は7億6,400万株以上、売買代金は23兆6,000億ドン（1兆米ドル）を超えた。

VN指数はVN30指数は1.14%安の1,524.31ポイントで取引を終えた。

騰落別では24銘柄が下落、5銘柄が上昇、1銘柄は変わらずだった。

同指数採用銘柄の中で、主な値下がり銘柄にはベトナムゴム工業グループ（GVR）-3.99%、ペトロベトナムガス（GAS）-2.3%、モバイルワールドインベストメント（MWG）-3.23%、FPTグループ（FPT）、マサングループ（MSN）-1.66%、ビナミルク（VNM）-1.53%、PVパワー（POW）-2.7%が含まれた。

銀行株が売られ、マーケット全体に重しとなった。主な値下がり銘柄にはサコムバンク（STB）-2.82%、サイゴンハノイ銀行（SHB）-3.15%、ベトナム投資開発銀行（BID）-2.67%、ヴィエティンバンク（CTG）-1.54%、VPバンク（VPB）-2.51%、テクコムバンク（TCB）-0.91%、TPバンク（TPB）-1.95%、リエンベトポストバンク（LPB）-1.23%が含まれた。

大引けにかけてVN指数は大きく下げ幅を広げた。証券セクターが大きく売られ、主な値下がり銘柄にVIX証券（VIX）-6.85%、ベトキャピタル証券（VCI）-2.1%、SSI証券（SSI）-2.38%、アグリバンク証券（AGR）-2.23%、APG証券（APG）-2.16%、ペトロベトナム証券（PSI）-0.65%が含まれた。

また鉄鋼セクターも軟調な値動きだった。ホアファットグループ（HPG）-0.32%、ホアセングループ（HSG）-6.94%、ナムキム鉄鋼（NKG）-3.34%、ポミナ鉄鋼（POM）-1.45%、ティエンレン鉄鋼グループ（TLH）-3.35%はそれぞれ下落した。

一方でビンググループ関連銘柄は堅調な値動きとなった。ビンググループ（VIC）+2.77%、ビンホームズ（VHM）+0.13%は、それぞれ上昇した。

ハノイ市場の HNX 指数は 2.17% 安の 432.02 ポイントで取引を終えた。同指数は前日 1.17% 安の 441.61 ポイントで引けていた。

出来高は前日と比べて減少した。売買高は 8,400 万株以上、売買代金は 2 兆 7,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。